

令和3年4月 日

千葉県知事 熊谷俊人様

株式会社セブン-イレブン・ジャパン
代表取締役社長 永松文彦

令和2年度ちばSSKプロジェクト等に関する取り組み報告書

1. 報告

弊社千葉県下店舗（令和3年3月現在1,110店舗）における令和2年度の「ちばSSKプロジェクト」等に関する活動状況を報告します。

2. 令和2年度計画まとめ

千葉県下のセブン-イレブン店舗1,110店で、配達サービスなどの日々の業務を通して高齢者の見守り・買い物難民支援・認知症対策・高齢者雇用など、本業を通じた社会貢献を進めてまいりました。

(1) 高齢者の見守り

セブン-イレブン店内や配達サービスを通して、高齢者の見守り活動に取り組み、異変を発見した際に市町村や警察などに通報やご家族に連絡をしました。

令和2年度は、特別・緊急対応の報告事例が25件ありました。

◆令和2年度 一部抜粋

日付	市町村	店名	見守り事例(抜粋 直近事例)	
			状況	対応
1月1日	市川市	八幡店	転んで顔から血を流しているお年寄りが来店	傷の手当の為に絆創膏の提供とタクシーの手配を行った。
1月7日	四街道市	四街道和良比店	容態の悪くなったお客様の救助・介護	認知症と思われる高齢者が転んで怪我をされていたので救急車を手配した。
2月17日	袖ヶ浦市	袖ヶ浦奈良輪店	買い物補助	ご高齢のお客様が大量にお買い物された時には出入口を開けて待つことを徹底。
3月3日	四街道市	四街道駅前店	買い物補助	目の不自由な方への買い物の補助。
3月30日	木更津市	木更津清見台東1丁目店	店舗前の道路を歩行中の高齢者の歩き方がおかしい。	声かけをしたところ言動がおかしいので認知症を疑い店内で保護し警察へ通報。
3月31日	市原市	市原郡本店	容態の悪くなったお客様の救助・介護	認知症と思われる徘徊の高齢者が転んで怪我をされていたので、救急車を手配。到着まで店内で保護をしました。

(2) 移動販売サービス「セブンあんしんお届け便」

移動困難者対策として、移動販売サービス「セブンあんしんお届け便」を運用しました

- ・販売設備付きの軽トラックで、日常のお買物に不便なエリアや移動手段にお困りのご高齢の方が多地域を中心に巡回し、移動販売を提供しました。
- ・常温の商品から冷凍食品までさまざまな食品や飲料などを用意しています。
- ・2021年3月現在、県内で千葉市1台・鴨川市2台・鋸南町1台・南房総市2台を市町村と連携して配備しております。

(3) 高齢者の安心・安全

店内での行動が不安な高齢者のお客様に付いては、接客時に声掛けを実施。

千葉県警察本部生活安全部、各警察署及びコンビニ防犯協力会と連携をとり、

特殊詐欺や消費者被害を未然に防止する報告事例が19件ありました。

◆令和2年度 一部抜粋

日付	市町村	店名	見守り事例(抜粋 直近事例)	
			状況	対応
12月16日	船橋市	下総中山駅北口通り店	ネットで家電を購入したので35万円分のビットキャッシュを購入したいと来店。詐欺の可能性があるので一度お断り。	再度来店され、家電購入先と店舗従業員が電話で話をした際に購入先が電話を切った。その後連絡が来なくなり詐欺の未然防止となり、警察署から表彰された。
12月25日	市原市	市原光風台店	ご高齢のお客様が来店され、1億円当選したのでビットキャッシュで手数料を支払いたいと申し出があった。	不審に思い、警察へ連絡する様に促した。後日振り込め詐欺である事が判明。警察署より感謝状を頂いた。
1月4日	多古町	多古十余三店	5万円のPOSAカードを購入後、再び購入に来店された。	不審に思い警察へ相談する様に強く案内し、詐欺の防止に繋がった。
2月3日	柏市	南柏豊四季店	高齢女性がATM前で電話をしていた。不審に思い声かけをした。	詐欺の可能性があり、携帯には出ない様に説得。警察に連絡し、警察の到着まで店舗事務所で保護。後日警察表彰を受けた。

(4) 高齢者の雇用（生きがい、健康、仲間づくり）

千葉県内16市町村と共催または後援をいただき、高齢者の就業や社会参加を支援する為「シニア向けお仕事説明会」を開催しました。コロナ禍の為、緊急事態宣言などの発出に伴い、予定していた開催数の相当数が延期となってしまいました。（開催45回、延期34回）

そのような中でも、県内のセブンイレブン店舗の60歳以上の従業員数は、令和3年3月末現在2,890名と、昨年度より40人増え、高齢者雇用は着実に拡大しております。

◆令和2年度シニアお仕事説明会実績

開催数45回、参加者数135人

以上